アリピプラゾール「サワイ」を
お飲みになる患者さんとそのご家族の方へ

自閉スペクトラム症

沢井製薬株式会社

アリピプラゾール「サワイ」は、自閉スペクトラム症における易刺激性を改善するお薬です。

原則として6歳以上18歳未満の患者さんに用いられます。

◆服用する前に

次のような方は、服用する前に医師に相談してください。

- ☑ 妊娠または妊娠している可能性がある方、授乳中の方
- ☑ 現在服用しているお薬がある方（薬局・薬店で買ったお薬を含めて）
- ☑ 以前にお薬を服用して発疹やかゆみなどが出たことがある方

◆飲み方の注意！

アリピプラゾール「サワイ」を飲み忘れたとき

気がついたとき、すぐに1回分を服用してください。ただし、次の服用時間が近い場合は服用せず、1回分とばし、次の通常の服用時間に1回分を服用してください。
絶対に2回分を一度に服用しないでください。

あやまって多く服用したとき

医師または薬剤師に相談してください。嗜眠（しみん）（睡眠を続け、強い刺激を与えなければ目覚めて反応しない状態）、ぼんやりする、血圧が上がる、脈が速くなる、嘔吐などの症状があらわれることがあります。

◆アリピプラゾール「サワイ」の飲み方

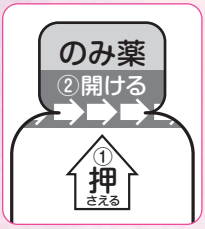
アリピプラゾール「サワイ」には
錠剤と内用液があります。

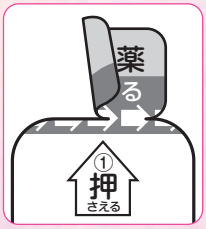
錠　剤 ･･･コップ一杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

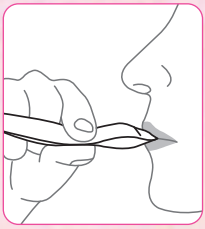
内用液 ･･･このお薬は「のみ薬」です。目、鼻、耳には使用しないでください。

＜内用液　のみ方の手順＞

※内用液1mg分包は、袋の形状が下記イラストとは異なります。







①押部分を押さえながら、
②開ける（➡）の方向に開けてください。
※本体を押さえると液が飛び出る恐れがあります。

ゆっくりと袋を絞るようにして、切り口から直接お飲みください。

1. ゆっくりと袋を絞るようにして、切り口から直接お飲みください。
2. 飲みづらい場合は、コップ一杯くらいの白湯、湯冷まし、ジュースなどに混ぜて速やかにお飲みください。
3. 硬度の高い一部のミネラルウォーターなどと混ぜると濁ることがありますので、濁った場合は服用しないでください。
4. 水道水（煮沸していないもの）、茶葉由来飲料（紅茶、ウーロン茶、緑茶や玄米茶等）、味噌汁とは混ぜないでください。
5. 他の薬剤と混ぜると濁ることがありますので、他の薬剤と混ぜて服用する場合には、医師または薬剤師にご相談ください。

開封後は速やかにお飲みください

◆服用する際に注意してほしいこと

眠気や注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがあります。

危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください。

このお薬を服用中に他のお薬を新たに使用する場合は、医師や薬剤師にご相談ください。

他のお薬と組み合わせることにより、このお薬の作用が強く出たり、副作用が出たりすることがあります。他の診療科や医療機関を受診するときや、薬局などで他のお薬を購入するときは、このお薬を服用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

医師または薬剤師の指示通りに服用してください。

このお薬は、人によって効き方に差があります。また、症状によって効果が出る時期が変わります。

患者さんにあったお薬の量を決めるため、定期的に医師の診断を受けてください。自分の判断で勝手にお薬の量を増やさないでください。あせらず治療を続けましょう。

治療中にお薬の服用を止めると、症状が再燃したり、悪化したりすることがあります。

そのようなことがないためにも、きちんと飲み続けるようにしましょう。また、飲むことを止めたり、お薬の量を変更する場合は、必ず医師に相談し、指示通りに服用するようにしましょう。症状が良くなったからといって、自己判断でお薬を飲むことを止めたり、お薬の量を変更したりしてはいけません。

お薬を規則正しく服用するための工夫

- 目のつきやすいところにお薬を置く。
  （ただし、お子さんの手の届かないところ）
- 食事や歯みがきなどの日常習慣とお薬の服用を結びつける。
- お薬を服用したら、カレンダーにチェックする。

◆ 保管上の注意

直射日光、高温、湿気を避けて、乳幼児や小児の手の届かない所に保管してください。

◆副作用について

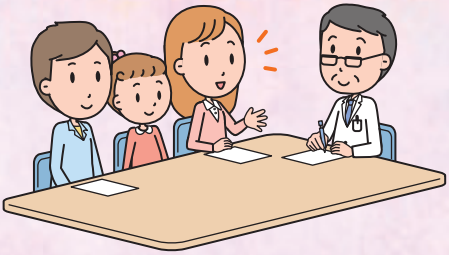
**アリピプラゾール「サワイ」を服用する際は以下のような副作用があらわれることがあります。
このような症状が認められた場合には、医師または薬剤師にご相談ください。**

●高血糖や低血糖があらわれることがあります。

高血糖の症状（激しいのどの渇き、水やジュースをたくさん飲む、尿の量が多い、尿の回数が多いなど）や低血糖の症状（脱力感、倦怠感、冷や汗、手足のふるえ、うとうとする、意識が薄れるなど）があらわれたら、ただちに受診してください。

●衝動が抑えられない状態があらわれることがあります。

社会的に不利な結果を招くにもかかわらず、ギャンブルや過剰で無計画な買い物を繰り返したり、性欲や食欲が病的に増すなど、衝動が抑えられない状態があらわれることがあります。このような症状があらわれたら、医師に相談してください。



● **体重が増加したり減少する場合があります。**
このような場合、医師または薬剤師に相談してください。

▶その他の副作用症状
傾眠（眠気）、よだれが出る、食欲亢進、食欲減退、悪心、倦怠感

アリピプラゾール「サワイ」を服用する前に、他の抗精神病薬を服用していた場合、月経が再開する、月経量が増える、貧血、子宮内膜症があらわれることがあります。

これらのような症状が認められた場合には、医師または薬剤師に相談してください。

その他の注意すべき副作用

下記のような症状が出た場合、ただちに受診してください。

▶じっとして動かない、筋肉のこわばり、発汗……**[悪性症候群]**

▶顔、特に口の周囲の絶え間ない不随意運動…**[遅発性ジスキネジア]**

▶食欲不振、吐き気・嘔吐、著しい便秘……**[麻痺性イレウス]**

▶かゆみ、蕁麻疹（じんましん）、顔面潮紅・腫脹……**[アナフィラキシー]**

▶筋肉痛、脱力感、赤褐色尿……**[横紋筋融解症]**

▶口渇、多飲、多尿、頻尿…**[糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡]**

▶脱力感、倦怠感、冷汗……**[低血糖]**

▶筋肉が発作的に収縮する状態……**[痙攣（けいれん）]**

▶発熱、のどの痛み……**[無顆粒球症、白血球減少]**

▶急に息苦しく感じたり、胸苦しさを感じる、片方のふくらはぎが赤く腫れたり、ふくらはぎを押すと痛む…**[肺塞栓症、深部静脈血栓症]**

▶全身倦怠感、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる…**[肝機能障害]**

▶自殺を企てたり、自殺のことを思いめぐらせている…**[自殺念慮、自殺企図]**

これら以外の副作用があらわれる場合もありますので、気になる症状があらわれた際には、医師または薬剤師にすぐにご相談ください。